ビジネスから観光に、幅広く活用

主催 岡崎商工会議所/ひとづくり委員会

スキルアップ講座

ハングル講

日韓間における経済、文化、スポーツ等、様々な分野で交流が進展する中、本所では、ビジネス から観光に至る幅広い分野で活用いただくことを目的に、隣国である韓国の言葉・ハングルを個人 のレベルに合わせて学んでいただけるよう、入門から応用まで、6コースをご用意しています。

本講座は、文化、風習、歴史にも触れられ、また、歌を交えた会話中心の楽しい講座内容です。 是非この機会にあなたもチャレンジしてみませんか?

受講料 20,500円 (但し、本所会員は15,000円、消費税込)

<初めてハングルを学ぶ方のための『入門コース!』8月開講!>

【開催日時】	毎週水曜日 (夜間) 18:20~19:30
【講座内容】	テキスト『ゼロからスタート韓国語』
	・簡単なあいさつ表現"アンニョハセヨ?から始まるいろいろな場面での挨拶" ・基本的なハングル文字と発音ルール
	ハングルの基本は、日本語のひらがなと同じ表音文字から成るため、親しみやす く、日本人にとってやさしい外国語と言われています。

【各コースの開講日時】

コース	時 間		曜日	期間
入門	18:20~19:30	(夜間)	水曜	8月18日~12月 1日
入門	1 3:1 0 ~ 1 4:2 0	(昼間)	木曜	8月19日~12月 2日
基礎	1 9:4 0 ~ 2 0:5 0	(夜間)	月曜	8月16日~11月29日
圣 诞	1 4:3 0 ~ 1 5:4 0	(昼間)	木曜	8月19日~12月 2日
初 級	1 4:3 0 ~ 1 5:4 0	(昼間)	月曜	8月16日~11月29日
中 級	18:20~19:30	(夜間)	月曜	8月16日~11月29日
応用	1 3:1 0 ~ 1 4:2 0	(昼間)	月曜	8月16日~11月29日
	1 9:4 0 ~ 2 0:5 0	(夜間)	水曜	8月18日~12月 1日

9/20-23、11/3は除く、各15日間

共诵事項

【会 場】岡崎商工会議所 503会議室(5階) 【講 師】李 英順 [Lee Yeong Sun]

【定 員】 各18名〔申込受付順〕〔最少催行7名以上〕 【申込方法】受講料を添えて、7月30日(金)までにお申込ください。

お問合せ、ご相談は 岡崎商工会議所 羽田野 TEL:0564-53-6163 FAX:0564-53-0101

各コースの講座内容は裏面にてご紹介しています。

★各コースの講座内容のご紹介★

反復練習を繰り返しながら少しずつ進める**入門コース**で、ハングル学習に慣れ、**基礎・初級コース**とステップアップする過程で、会話力・翻訳力をつけていきます。

中級・応用コースでは、手紙を書く、韓国人との簡単な会話を楽しむことができるレベルを 目標とします。また、歌や書物を通して、韓国・朝鮮の歴史、文化にも触れていきます。

	初めてハングルを学ぶ方に。アンニョンハシムニカから始まる簡単なあいさつ表現、
入門	基本的なハングル文字(母音、子音、終声)などを習得します。
	テキスト:『ゼロからスタート韓国語』
	ー歩進めた入門コース。よく使われる簡単な表現を交えながら初歩的な「読み、書き、話す 」
1 88	ことができるよう、学んでいきます。 基本的なハングル文字と発音ルールの習得から、
入門	メニューや看板のハングル文字が読めるようになります。
	テキスト:『きちんとマスター 韓国語ワークブック』
	基本的な「読み、書き、話す」ことができる方に。日常生活で用いられる便利な表現
基礎	(数の数え方や計算含む)を通して、基本表現と文法(変則活用等)を学びます。
	テキスト:月曜:『はじめよう韓国語』 木曜:『ラジオ講座 2007 年 9 月号』
	道の聞き方、乗り物の利用方法など簡単な会話を楽しみます。韓国の民話等の翻訳や
初 級	尊敬語・間接話法等を使った基本文型を学びながら会話力・読解力を高めます。
	テキスト:『韓国語 2』
	手紙を書くなど、文法学習を深めながらの応用練習。韓国の偉人伝等の翻訳をしながら
47	
中級	歴史を学ぶ。字幕なしでドラマ・映画を聞き取る力の向上。
	テキスト:『韓国語 3』
	相手を意識した表現の選択・様々な場面での会話力の向上。ヒアリング(長文の
応用	聞き取り、フリートーキング。
, , , ii	
	テキスト:『しっかり身につく韓国語トレーニング』他

岡崎商工会議所 行(FAX:0564-53-0101) ハングル講座申込書(62)

(フリガナ)				勤 務 先	(会員	15,000 • 3	非会員	₫ 20,500) TE	L()	-	
受講者名		年齢	オ	自宅住所	₹		TE	≣L()		-		
緊急時の連絡先(どちらかに必ず 印をご記入ください。なお、メールでのご連絡が可能な方は、併せてメールアドレスをご記入ください。													
自宅・	勤務先	· #	携帯電詞	括【TEL(090)			-			1	
7 H7FI												 	
メールアドレ	ス:							@					
	ス: スに 印をご	 ゚記入ください	I _o					@					